

山川彌子枝 やまのえ 大正七年一月八日東京生れ、昭和八年二月二十一日歿（二九八一三三）。

昭和八年明星學園女學部入學也、肺結核で夭逝。

母山川柳子（歌人）の編纂した遺稿集が『響き』呼んだ。

遺稿『響きは生きこむ』（昭和十年九月五日山川柳子編輯。再刊・十

四年十一月）『甲鳥書林』、二十二年四月『日能樂書林』、二十五年五

月二十日四季社『みみずく新書』、二十一年十一月）『五月美和書

院』、『本定響きは生きこむ』（稲垣真美編、昭和八年十一月）『二十

五日創樹社』等。